

第2期 大分都市広域圏ビジョン

令和3年度実績及び
令和4年度実施予定事業

令和4年11月

大分都市広域圏推進会議

大分市 別府市 白杵市 津久見市 竹田市 豊後大野市 由布市 日出町

[illegible]

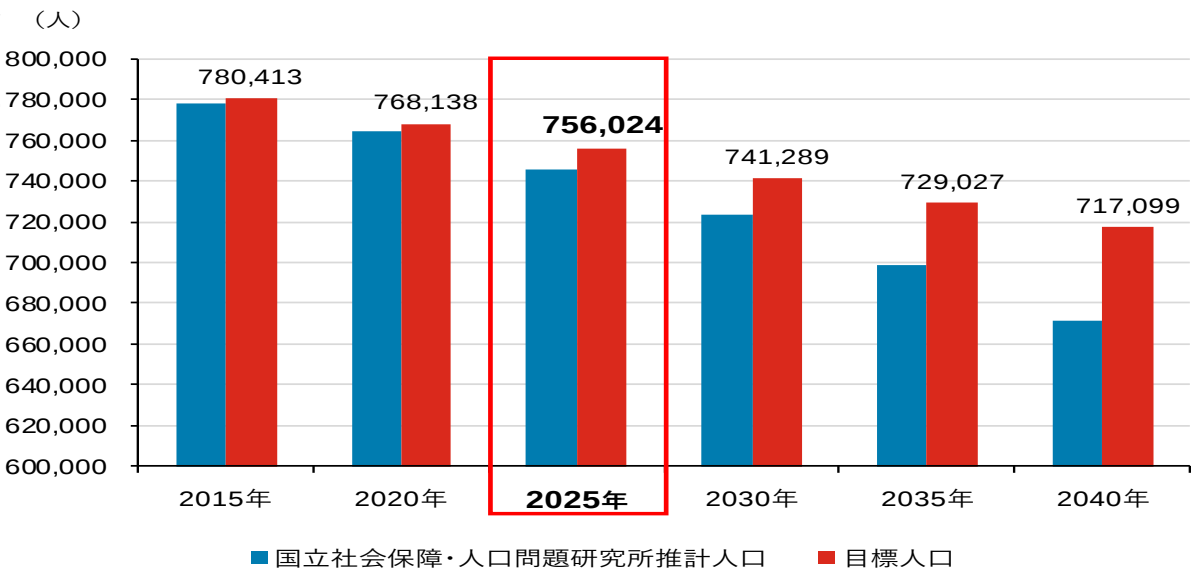
大分都市広域圏の圏域の将来像

(1) 大分都市広域圏の将来像

人と地域を未来につなぐ『大分都市広域圏』
～温泉や南蛮文化など多彩な地域資源を生かした
創造都市圏を目指して～

(2) 今後の人口目標

圏域人口目標：75.6万人（2025（令和7）年の目標人口）



出所：圏域各市町の地方創生人口ビジョンより

圏域づくりの全体像

	現状と課題	方向性
圏域全体の経済成長のけん引 (産業)	■（工業）生産年齢人口の減少による人手不足や後継者不足の深刻化が懸念されるなど、事業活動の維持が課題となっている ■（商業・サービス業）環境の変化に対応できる知識・スキルを持つ人材の育成や後継者の確保などが課題となっている ■（農林水産業）担い手不足に加え、農林水産業の産出額が減少していることから農林水産業全体の底上げが課題と考えられる ■（観光）温泉以外の観光資源の認知度の向上と誘客の推進に加え、新型コロナウイルス感染症流行の影響を受けている事業者に対する支援が課題と考えられる	✓（工業）事業活動の維持に向けた人手の確保にむけ、定住促進や事業承継スキームの構築に取り組む ✓（商業・サービス業）圏域の強みを生かした産業・サービスを育成するため、企業・団体や関係機関とのネットワークの構築及び具体的な取組を進める ✓（農林水産業）地場産品のブランドの育成や販路拡大とともに、新たな担い手の確保や新たな技術の活用などを通じた生産性維持・向上に努める ✓（観光）回遊型観光ルートの造成とともに、「新しい生活様式」に対応した新たな旅行スタイル・パッケージの構築・普及促進を図る
高次の都市機能の集積・強化 (都市機能)	■（防災）大規模災害に備え、消防や救急などの災害対応体制について、連携市町及び圏域外他地域と連携を強める必要がある ■（都市基盤）過疎地域を中心としたバス路線の廃止、免許返納件数の増加などにより「交通弱者」の増加が懸念され、広域交通網の利便性の改善が課題となっている ■（高等教育）高等教育機関を卒業した学生の圏域外への流出が考えられ、学生をはじめとした若年層の就職支援や定着の取組をさらに進める必要がある	✓（防災）消防通信指令システムをはじめ、災害発生時に迅速かつ適切な対応が取れるよう、連携市町及び圏域外他地域との連携構築・強化に取り組む ✓（都市基盤）圏域住民や観光客の利便性向上に留まらず、関係人口創出も視野に、圏域外の市町村間や空港、駅など、主要な交通拠点を結ぶ広域交通網の充実に取り組む ✓（高等教育）学生による圏域共通の課題解決に向けた研究の気運を高めるとともに、学生の圏域内就職に向けた支援に加え、圏域住民が生涯学び続けられる環境の整備に取り組む
圏域全体の生活関連機能サービスの向上 (住民サービス)	■（医療・福祉・介護）要支援・要介護者の増加、生産年齢人口の減少による社会保障費の負担増加や地域の医療体制を支える医師・看護師等の人材育成が課題になると考えられる ■（行政サービス）デジタル社会に対応したデジタル・ガバメントの実現が求められ、その基盤となるマイナンバーカードの普及、利活用の推進等が引き続き課題となっている ■（地域資源・地域振興）若年層の進学や就職を契機とした転出など、福岡県をはじめとした大都市圏への人口流出が課題となっている ■（圏域マネジメント）多様な地域間交流の実現に向けて、今後は外部からの行政及び民間人材の確保などに取り組む必要がある	✓（医療・福祉・介護）健康づくりに向けたインセンティブの導入などにより、健康寿命の延伸を図る ✓（行政サービス）マイナンバーカードやオープンデータ等新たな技術を活用することにより、圏域住民の利便性向上を図る ✓（地域資源・地域振興）移住・定住施策の推進とともに、圏域の魅力を生かし多拠点生活を促進するなど、圏域人口の維持に向けた取組を進める ✓（圏域マネジメント）地域課題解決を図るアイデアソンの開催や、柔軟な人材の登用、相互派遣など多様な主体との連携・協働の機会創出により、将来の圏域を担う人材の育成に努めるとともに、公共施設の広域的な利用を推進し、公共施設の利便性やファシリティマネジメントの効率性のさらなる向上を図る

基本連携項目

1 圏域を構成する各市町の特色を十分に生かした経済成長のための経済戦略の策定及び産学官民一体となった体制整備

2 中堅企業及び中小企業の経営強化、創業促進等を核とした戦略産業の育成

3 企業誘致の促進

4 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

5 戦略的な観光施策

6 広域的災害等に関する機能の構築

7 広域的公共交通網の構築

8 高等教育・研究開発の環境整備

9 公共施設の相互利用の促進

10 健康診断の受診率向上

11 相談支援機能の強化

12 地域子育て支援の充実

13 広域的教育の連携

14 文化・芸術の振興

15 スポーツの振興

16 文化財等の保護及び活用

17 雇用対策

18 市民活動の推進

19 減災・防災体制の充実

20-1 一般廃棄物の広域処理

20-2 資源循環型社会の形成

21 特定外来生物の広域防除

22 水源流域の水環境の改善

23 救急搬送体制の連携強化の推進

24 地域公共交通ネットワークの維持・形成

25 広域幹線道路網の整備促進

26 広域的な情報ネットワークの整備

27 農林水産物の生産振興

28 有害鳥獣の広域防除

29 農林水産物の消費拡大

30 移住・定住対策

31 人材育成・交流

目 次

分野	No.	基本連携項目	事業名	ページ 番号
(1) 圏域全体の経済成長のけん引	1	圏域を構成する各市町の特色を十分に生かした経済成長のための経済戦略の策定及び産学金官民一体となった体制整備	大分都市広域圏推進事業	8
	2	中堅企業及び中小企業の経営強化、創業促進等を核とした戦略産業の育成	産業活性化プラザ事業	9
			クリエイティブ産業育成事業	10
			【新規】若手起業家育成事業(学生対象起業セミナー)	11
			【新規】若手起業家育成事業(おおいた学生ビジネスプランコンテスト)	11
	3	企業誘致の促進	企業誘致情報共有化事業	12
	4	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	歩行者天国実施事業	13
			食と暮らしの祭典開催事業	14
			まちなか出店サポートセンター事業	14
			中心市街地プロモーション事業	14
			海外販路拡大支援事業	15
			【新規】特産品魅力発信イベント事業	16
	5	戦略的な観光施策	大分都市広域圏観光PR事業	17
			大分都市広域圏サイクリングイベント事業	18
(2) 機能の集積・強化 高次の都市	6	広域的災害等に関する機能の構築	クラウド型システムの共同利用による上下水道施設台帳の整備	19
	7	広域的公共交通網の構築	愛媛・大分交流市町村連絡会議	20
			豊予海峡ルート推進事業	21
	8	高等教育・研究開発の環境整備	---	22
(3) 圏域全体の生活関連機能 サービスの向上	9	公共施設の相互利用の促進	おおいた公共施設案内・予約システム管理運営事業	23
			【新規】図書館相互連携準備事業	23
	10	健康診断の受診率向上	---	24
	11	相談支援機能の強化	大分あんしんみまもりネットワーク事業	25
			成年後見支援センター中核機関準備事業	25
	12	地域子育て支援の充実	小児夜間急患センター運営支援事業	26
			病児・病後児保育事業	27

分野	No.	基本連携項目	事業名	ページ 番号
(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	13	広域的教育の連携	大分都市広域圏小中学生交流事業	28
			郷土料理等の学校給食体験事業	29
			【新規】相互交流事業（農村民泊・スポーツ交流）	29
	14	文化・芸術の振興	アートレジオン推進事業	30
	15	スポーツの振興	おおいた公共施設案内・予約システム管理運営事業【再掲】	31
			大分都市広域圏サイクリングイベント事業【再掲】	31
	16	文化財等の保護及び活用	キリシタン・南蛮文化交流事業	32
			【新規】日豊海岸国定公園の地域資源を活用した魅力発信準備事業	32
	17	雇用対策	移住・定住就労促進事業	33
	18	市民活動の推進	---	34
	19	減災・防災体制の充実	災害時における相互応援	35
	20-1	一般廃棄物の広域処理	新環境センター整備事業	36
	20-2	資源循環型社会の形成	資源循環型社会形成推進事業	37
			下水汚泥燃料化事業	37
	21	特定外来生物の広域防除	特定外来生物広域防除事業	38
	22	水源流域の水環境の改善	---	39
	23	救急搬送体制の連携強化の推進	消防指令業務の共同運用に係る準備事業	40
	24	地域公共交通ネットワークの維持・形成	自動運転車両の実験運行事業	41
			バス等の公共交通広域マップ周知事業	41
			公共交通予約システム準備事業	42
	25	広域幹線道路網の整備促進	豊予海峡ルート推進事業【再掲】	43
	26	広域的な情報ネットワークの整備	無料公衆無線LAN推進事業	44
			クラウド型システムの共同利用による上下水道施設台帳の整備【再掲】	45
	27	農林水産物の生産振興	担い手確保対策事業	46
			農業体験ツアーの開催	47
			農業PR動画普及啓発事業	47
	28	有害鳥獣の広域防除	ジビエ利活用支援事業	48

分野	No.	基本連携項目	事業名	ページ 番号
(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	29	農林水産物の消費拡大	ブランドづくり対策事業	49
			豊後料理普及PR事業	49
			おおいたマルシェ開催事業	50
	30	移住・定住対策	移住・定住就労促進事業【再掲】	51
			アートレジオン推進事業【再掲】	52
	31	人材育成・交流	連携強化のための圏域職員研修事業	53
			大分都市広域圏第2期未来創造塾	53

大分都市広域圏 専門部会

部会名	◎部会長（担当課） ○副部会長（担当課）
幹事会	◎大分市（企画課） ※副幹事長なし
各専門部会との調整、大分都市広域圏推進会議及びビジョン会議の開催 など	
商工観光部会	◎大分市（商工労政課） ○別府市（観光課）
地場産品のブランドの育成及び販路の拡大、戦略的な観光施策、移住・定住対策 など	
農林水産部会	◎大分市（農政課） ○竹田市（農政課）
農林水産物の生産振興及び消費拡大、特産品の情報発信 など	
福祉保健部会	◎大分市（福祉保健課） ○臼杵市（保険健康課）
相談支援体制の強化、地域子育て支援の充実 など	
環境部会	◎大分市（環境対策課） ○豊後大野市（環境衛生課）
特定外来生物の広域防除 など	
都市基盤部会	◎大分市（都市計画課） ○津久見市（経営政策課）
地域公共交通ネットワークの利用促進 など	
防災部会	◎大分市（防災危機管理課） ○由布市（防災安全課）
広域的災害等に関する機能の構築、減災・防災体制の充実 など	
一般廃棄物処理施設整備部会	◎大分市（清掃施設課） ○由布市（環境課）
一般廃棄物の広域処理	
デジタル部会	◎大分市（情報政策課）
行政手続きのデジタル化 など	

将来像の実現に向けた取組一覧

令和 3 年度実績

及び

令和 4 年度予定事業

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

担当部会： 幹事会

1	圏域を構成する各市町の特色を十分に生かした経済成長のための経済戦略の策定及び産学金官民一体となった体制整備	ビジョン 24ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
圏域内の企業、大学、研究機関、金融機関、連携する市町等が一体となった経済戦略推進体制の構築に取り組む。		
連携事業		
大分都市広域圏の特徴を生かした、効果的で実行性のある経済戦略を策定し、産学金官民が連携を進めることにより、圏域内の全市町における経済成長を目指します。 具体的には、産業界、学校、金融機関、官公庁、民間が一体となって圏域の将来について協議できる場を設定するとともに、産学官連携を中心とした連携の取組を推進します。 【主な実施事業】 ・大分都市広域圏推進事業		
連携効果		
経済戦略に基づく取組を行うことで、特産物のPRや観光客誘致で魅力向上や販路拡大に相乗効果を持たせることに加え、企業誘致や人材確保での情報共有を図ります。 また、産学官連携の拡大により、技術開発や商品開発、就職マッチングの促進など、効果的な事業の推進が期待できます。		

事業名	大分都市広域圏推進事業	
令和 3年度 実績	・大分都市広域圏推進会議の開催（11/5） ・大分都市広域圏ビジョン会議の開催（10/28） ・重要業績評価指標KPIによる事業の進捗管理	
	決 算 額	---
令和 4年度 実施予定 事業	・大分都市広域圏推進会議の開催（11/4） ・大分都市広域圏ビジョン会議の開催（10/21） ・重要業績評価指標KPIによる事業の進捗管理	
	予 算 額	---
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
令和2年度に策定した第2期大分都市広域圏ビジョンに基づき、連携市町や専門部会と協力し、事業の構築や進捗管理を図っていく。		



【令和3年度 推進会議の様子】



【令和3年度 ビジョン会議の様子】

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

担当部会： **商工観光部会**

2	中堅企業及び中小企業の経営強化、創業促進等を核とした戦略産業の育成	ビジョン 25ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
経済戦略に基づき、圏域の戦略産業の育成に取り組む。		
連携事業		
取引先マッチング、後継者マッチング、異業種間交流会や、人材育成や経営課題解決に向けた研修やセミナーの共同開催を進めるとともに、圏域内の各支援機関が連携することにより、中堅・中小企業の経営強化を目指します。 また、創業に向けた研修やセミナーの共同開催、インキュベーション施設間の交流などを行うことで起業を促進します。 【主な実施事業】 ・産業活性化プラザ事業 ・クリエイティブ産業育成事業 ・若手起業家育成事業(学生対象起業セミナー) ・若手起業家育成事業(おおいた学生ビジネスプランコンテスト)		
連携効果		
取引先マッチングや異業種交流、各支援機関への相談を圏域で共同実施することで、参加者の幅が広がり、より適した相手との連携が可能となります。 また、研修等を共同で行うことで、各市町の強みとなる分野を他市町と共有できることに加え、参加者が限られるテーマの受講者も確保できるため、企画・運営に係る事務の効率化が期待できます。		

事業名	産業活性化プラザ事業	
令和 3年度 実績	・総受講者数：延べ1,047人（大分市を除く圏域からの受講者数：延べ82人） ※大分市外の受講者数については、アンケート等で把握可能な講座のみ ・講座数：32	
	決 算 額	---
令和 4年度 実施予定 事業	・講座の周知やオンラインとのハイブリット形式の導入等により、受講者数の確保に努め、総受講者数延べ1,200人以上を目指す。	
	予 算 額	---
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
令和3年度は、新型コロナウイルスへの対策をとりながら講座を開催し、総受講者数、大分市外からの受講者数及び講座開催数ともに、令和2年度の水準まで回復してきている。（令和2年度：総受講者数1,268人、市外からの受講者数77人、講座開催数 29回） 今後も、講座の周知やオンラインとのハイブリット形式の導入等により、受講者数の確保に努めていく、また、創業・中小企業支援の観点からも有益な講座となるよう、講座の内容や講師の選定、開催方法等も含め、様々な検討を行っていく。		

事業名	クリエイティブ産業育成事業	
令和 3年度 実績	1. 経営とブランディング講座 大分都市広域圏内の事業者、大分県内のクリエイターを対象に、(株)中川政七商店による全6回の「経営とブランディング講座」を開催する。本事業を通して企業の経営診断・改善、ブランド構築、商品開発から流通・販売、情報発信に至るまでの一貫したプロデュースを担える人材を育成した。 【受講生数】21名（大分市17名、由布市2名、臼杵市1名、大分都市広域圏外1名） 【スケジュール】令和3年 7月20日（火）事前セミナー 8月21日（土）第1回「経営戦略をたてる」 9月18日（土）第2回「ブランドをつくる（前半）」 10月30日（土）第3回「ブランドをつくる（後半）」 11月20日（土）第4回「商品をつくる」 12月18日（土）第5回「コミュニケーションを設計する」 令和4年 1月29日（土）第6回「成果発表会」 2. パッケージデザインコンテスト 大分県内に在住または通勤・通学するクリエイターを市が予め募集し、自社のパッケージデザインのリニューアル等の課題を抱える中小企業が、デザインを依頼したいクリエイターを応募者の中から選択し、事務局にてマッチングする。マッチングが成立したクリエイターと企業が共同でデザインを制作、発表し、優秀作品を表彰した。 マッチングが成立した全てのクリエイターと企業は、審査会でブランディングやデザインの分野の第一線で活躍する審査員からアドバイスを受け、商品化を目指す。商品化した商品等に関する情報は、市が実施する表彰式、ウェブサイト、市報等の各種媒体において紹介した。 ※令和4年2月27日に表彰式および展示・販売会を実施した。	
	決 算 額	12,638 千円
令和 4年度 実施予定 事業	1. 経営とブランディング講座 大分都市広域圏内の事業者、大分県内のクリエイターを対象に、(株)中川政七商店による全6回の「経営とブランディング講座」を開催する。本事業を通して企業の経営診断・改善、ブランド構築、商品開発から流通・販売、情報発信に至るまでの一貫したプロデュースを担える人材を育成する。また、令和3年度受講生に対し、個別相談会を実施する。 【受講生数】12名 【スケジュール】令和4年 7月06日（水）事前セミナー 8月20日（土）第1回「経営戦略をたてる」 9月17日（土）第2回「ブランドをつくる（前半）」 10月22日（土）第3回「ブランドをつくる（後半）」 11月19日（土）第4回「商品をつくる」 12月18日（土）第5回「コミュニケーションを設計する」 令和5年 1月28日（土）第6回「成果発表会」 2. パッケージデザインコンテスト 既存商品デザインのリニューアルや新商品のデザイン等、商品に課題のある大分市内の事業者の商品に対し、大分県内のクリエイターから作品を募集し、マッチングが成立したクリエイターと企業が共同でデザインを制作、発表し、優秀作品を表彰する。 マッチングが成立した全てのクリエイターと企業は、審査会でブランディングやデザインの分野の第一線で活躍する審査員からアドバイスを受け、商品化を目指す。商品化した商品等に関する情報は、市が実施する表彰式、ウェブサイト、市報等の各種媒体において紹介する。 ※令和5年1月頃に表彰式および展示・販売会を実施予定。	
	予 算 額	18,129 千円
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
令和2年度まで大分市の事業としていたが、令和3年度から大分都市広域圏事業として実施した事業であり、令和3年度の実績、成果及び、課題等を踏まえ、引き続き事業を実施する予定。		

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

担当部会： 商工観光部会

3	企業誘致の促進	ビジョン 25ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
経済戦略に基づき、圏域への企業誘致に取り組む。		
連携事業		
圏域内市町で連携して大分都市広域圏の魅力をPRする機会の創出や進出希望企業の情報共有などを行うことで、企業進出へ結びつけることを目指します。 また、進出予定の企業に対して、圏域内で連携して労働力や取引先の確保などに取り組みます。 【主な実施事業】 ・企業誘致情報共有化事業		
連携効果		
連携した活動や企業情報の共有により営業機会が拡大し、より多くの企業へ提案できるようになり、単独自治体では難しい首都圏などでの営業が可能になります。 また、近隣市町との情報共有や、連携した支援を行うことで誘致成功率の上昇が期待できます。		

事業名	企業誘致情報共有化事業	
令和 3年度 実績	大分都市広域圏のホームページに各市町の助成制度や工業団地の情報などを掲載したページのリンクを貼付することで、大分都市広域圏内に進出しようとする企業に向けた情報発信を行った。	
	決 算 額	---
令和 4年度 実施予定 事業	大分都市広域圏のホームページに各市町の助成制度や工業団地の情報などを掲載したページのリンクを貼付することで、大分都市広域圏内に進出しようとする企業に向けた情報発信を行う。	
	予 算 額	---
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
今後もホームページの最新情報を更新していくとともに、引き続き各市町と連携して企業誘致情報の発信に努めていく。		

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

担当部会： 商工観光部会

4	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	ビジョン 26ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
経済戦略に基づき、圏域の多彩な地場産品のブランドの育成及び販路の拡大に取り組む。		
連携事業		
圏域市町で特産品や観光資源どうしを連携させることにより、地域資源の魅力向上を目指すとともに、特産となる農林水産物の圏域内での6次産業化の支援を行うとともに、これにより生まれる新たな観光プランも支援します。 また、イベントなどへの共同出展や販路拡大営業の増加、ネットショップなどの共同運営などに取り組みます。 【主な実施事業】 ・歩行者天国実施事業 ・食と暮らしの祭典開催事業 ・中心市街地プロモーション事業 ・海外販路拡大支援事業 ・特産品魅力発信イベント事業		
連携効果		
特産品どうしの組み合わせや温泉と農産物を組み合わせた宿泊観光プランの設定、6次産業化を連携して行うことで、地域資源の魅力が向上します。 また、地域資源のPRや販路拡大を共同で行うことにより、ブランド化や認知度の増加、国内はもとより海外への販路拡大がより期待できます。		

事業名	歩行者天国実施事業	
令和3年度実績	歩行者天国を2回（10月、12月）実施し、この中でイベントコンテンツの一つとして市町村連携ブースも設置した。	
	決 算 額	12,661 千円
令和4年度実施予定事業	歩行者天国を3回（5月、8月、10月）実施予定としており、5月と10月実施分はイベントコンテンツの一つとして市町村連携ブースを設置。	
	予 算 額	19,500 千円
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
今後もイベント主催者である、大分市中央通り歩行者天国推進委員会の中で、市町村連携ブースの設置を含めたイベントコンテンツについて検討する。		



事業名	食と暮らしの祭典開催事業	
令和3年度実績	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
	決 算 額	1,764 千円
令和4年度実施予定事業	食と暮らしの祭典を10月15日、16日に実施し、イベントコンテンツの一つとして市町村連携ブースも設置。	
	予 算 額	11,900 千円
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
今後もイベント主催者である、おおいた食と暮らしの祭典実行委員会の中で、市町村連携ブースの設置を含めたイベントコンテンツについて検討する。		

事業名	まちなか出店サポートセンター事業	
令和3年度実績	産品販売等を中心市街地プロモーション事業に移管したため、本事業における実施予定事業は無し。	
	決 算 額	---
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
令和2年度まで、産品販売やワークショップの開催といった「自治体情報発信拠点づくり促進事業」をまちなか出店サポートセンター事業にて実施していたが、中心市街地プロモーション事業へ移管した。 今後も中心市街地プロモーション事業において、引き続き事業を進めていく。		

事業名	中心市街地プロモーション事業	
令和3年度実績	自治体情報発信拠点づくり促進事業をまちなかギャラリーにて実施した。【産直販売】開催回数 16回 来場者人数 733人 【ワークショップ】開催回数 3回 参加人数 14人 【PR】ポスターや写真の展示及びチラシの配布 豊後大野市、豊後高田市（計16回）	
	決 算 額	7,416 千円
令和4年度実施予定事業	自治体情報発信拠点づくり促進事業をまちなかギャラリーにて実施している。【産直販売】開催回数 4回 来場者人数 301人 【ワークショップ】開催回数 0回 参加人数 0人 【PR】ポスターや写真の展示及びチラシの配布 豊後高田市（計4回） （実績は7月末時点）	
	予 算 額	7,168 千円
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
今後も中心市街地に大分都市広域圏をはじめとする県内他市町村が特産品や農林水産物の販売、観光・イベント等をPRできる拠点を確保し、出展を希望する自治体の出展期間等の調整及び運営サポートを行うとともに、市町村連携イベントの開催や、大分市による市町村連携イベントにおいて市町村連携ブースの運営等を行う。		

事業名	海外販路拡大支援事業	
令和 3年度 実績	(1) オールおおいた「大分県内加工食品商材を中心とした東南アジア販路開拓挑戦事業（マレーシア）」の開催【参加企業数：22社（内、大分市8社、別府市4社、佐伯市1社、臼杵市3社、竹田市1社、豊後大野市1社、由布市3社）】 (2) 大分県・大分県貿易協会・大分市共催「海外バイヤー（アメリカ・東南アジア）招聘商談会」の開催【参加企業数：26社（内、大分市5社、別府市7社、臼杵市2社、竹田市1社、豊後大野市1社、由布市1社）】 (3) 大分県・大分市共催「県内留学生と協働した県産品マーケティング事業」の開催【参加企業数：6社（内、大分市4社、別府市1社）】 (4) おおいた産品等海外ビジネス促進協議会との連携 ①会員企業間の情報交換・意見交換の場として、定例会を年6回開催 ②県内在住インフルエンサーを活用した中国向け販路開拓事業を実施 ③ジェトロ大分・大分県・大分市との共催事業「食の多様性対応をゼロから学ぶセミナー&試食会」を開催 【会員企業数：53社（内、大分市34社、別府市9社、臼杵市1社、由布市4社、津久見市1社）】	
	決 算 額	16,194 千円
令和 4年度 実施予定 事業	(1) オールおおいた「大分県内加工食品商材を中心とした東南アジア販路開拓挑戦事業（マレーシア・シンガポール）」の開催 【参加予定企業数：未定】 (2) 大分県・大分県貿易協会・大分市共催「海外バイヤー（アメリカ・東南アジア）招聘商談会」の開催 【参加予定企業数：未定】 (3) 大分県・大分市共催「県内留学生等と協働した県産品マーケティング事業」の開催【参加予定企業数：10社（内、大分市3社、別府市1社、臼杵市1社、由布市1社）】 (4) おおいた産品等海外ビジネス促進協議会との連携 ①会員企業間の情報交換・意見交換の場として、定例会を開催 ②福岡フードビジネス協議会×おおいた産品等海外ビジネス促進協議会交流会を開催 【会員企業数：48社（内、大分市31社、別府市8社、臼杵市1社、由布市4社、津久見市1社）】	
	予 算 額	20,844 千円
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
企業に多くのビジネスチャンスを提供できたことから、令和3年度と同様に、県や市町村など、さまざまな主体と連携し、企業のポストコロナ時代における積極的な海外展開をサポートしていく。 令和4年度以降については、世界のライバル達に勝ち抜くため、企業は相手から求められている商品（マーケットイン）で勝負する必要があることから、現地の小売店やレストラン等の関係者と企業との意見交換の機会を設けるなど、現地で求められている商品の掘り起こしを行うとともに、フィードバックされた情報を新たな商品づくりに生かすなど、継続した取引成立に繋げていく事業を行う。また、その事業で得た知識やノウハウについては各市町村と情報共有を行っていく。		

事業名	【新規】特産品魅力発信イベント事業	
令和4年度実施予定事業	圏域自治体内のイベントにおいて、参加自治体が一堂に会する特産品ブースを設けることで、圏域の一体的な職等の魅力発信を行い、より効果的な特産品販売の裾野拡大と、職等の魅力誘因し経済の活性化を図る。 【開催日】令和4年8月6日（土） 【場所】大分駅北口駅前広場 【参加自治体】大分都市広域圏7市1町と佐伯市 愛媛県側3市4町	
	予算額	2,000 千円
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
今後も圏域内のイベントに合わせて特産品魅力発信イベントを継続して実施していきたい。		

第7回おおいた 食と暮らしの祭典

期間 10月15日(土)、16日(日) 10:00~16:00
ガレリア竹町ドーム広場 15日(土) 11:00~16:00
16日(日) 10:00~15:00

お部屋ラボ 祝祭の広場

おおいたのおいしい食を楽しめる
飲食ブースも出展します。

- ふれあい元気広場
障がい者福祉施設で作られた製品などの展示販売コーナー
- 植木造園展
モデル庭園の設置、花苗や苗木などの販売、緑の相談所、庭づくり相談所
各日、苗木の無料配布を行います
【苗木配布について】※両日とも先着150名
10/15…開会行事(午前10時〜)終了後、配布予定
10/16…午前10時から配布予定
※配布待ちの列ができた際は、配布時間開始前に整理券を配布する
場合もございます
- 観光文化姉妹都市 帯広市 物産フェア
観光文化姉妹都市である北海道帯広市の特産品の展示販売
- おおいたな가요しマーケット(15日㊤のみ)
県内自治体による食や観光のPRコーナー
- eスポーツ体験コーナー(15日㊤のみ)
どなたでも自由参加できるeスポーツ体験コーナー
【グランツ=リスモスポーツ / 太鼓の達人 / ふよふよ / 競車7】
- おおいたお魚フェス(16日㊤のみ)
関あじ等大分産の鮮魚や水産加工品の販売。
当日は水槽の展示や魚のつかみ取り(人数制限・条件あり)を開催

ガレリア竹町ドーム広場

- 第45回みんなの消費生活展
ワークショップや消費生活に関するクイズなど
- 3きり運動で食品ロス0(ゼロ)
生ごみの減量や食品ロス削減に係る啓発
- 計量展
計量器の展示やキャンディ量り当てクイズなど
- ひろえが街が好きになる運動
街の環境美化やマナーの大切さに気づいてもらうための清掃活動

コンパルホール

- OITAものづくり展
プログラミング教室や
にじみ絵など多数の
体験教室を実施

※イベントスケジュールは予定です。また、新型コロナウイルス感染症の
感染状況等により、中止または内容の変更を行う場合があります。
(駐車場は用意していませんので、公共交通機関をご利用ください)
※新型コロナウイルス感染症対策について
○手指の消毒にご協力ください。
○会場内では必要に応じてマスクの着用をお願いします。
○発熱・風邪症状がある方は、ご来場をお控えください。

の祭典 まちなかマップ

コンパルホール
● OITAものづくり展

お部屋ラボ 祝祭の広場

- ふれあい元気広場
- 植木造園展
- 観光文化姉妹都市 帯広市 物産フェア
- おおいたな가요しマーケット(15日㊤のみ)
- eスポーツ体験コーナー(15日㊤のみ)
- おおいたお魚フェス(16日㊤のみ)

10月15日・16日に、まちなかでお買物をされた1,000円以上のレシートを
「お部屋ラボ 祝祭の広場」の本部テントにご提示いただくと、会場内でつか
える『お買物券(300円分)』をプレゼント! ※一部店舗を除く
※レシート1,000円分につき、「お買物券」を1枚お渡しします。なお、1回につき、「お買物券」は最大2枚
までのお渡しとなります。同じレシートは複数回利用できません。

**各日限定
500枚!!**

◎主催：大分市、大分商工会議所、大分合同新聞社
◎後援：大分県・大分市商店街連合会・大分市工業連合会・一般社団法人大分市観光協会・大分市緑化推進事業協会
NHK大分放送局・OBS大分放送・TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送・J-COM大分ケーブルテレビコム
エフエム大分・九州電力株式会社大分営業所・九州旅客鉄道株式会社大分支社
◎お問い合わせ先：おおいた食と暮らしの祭典実行委員会(大分市商工労働課内) TEL097-537-5959 E-mail:shougyou@city.oita.oita.jp

16 ページ

（１）圏域全体の経済成長のけん引

担当部会： 商工観光部会

5	戦略的な観光施策	ビジョン 27ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
経済戦略に基づき、回遊型観光ルートの造成及びMICEの誘致に取り組む。		
連携事業		
全国的に有名な温泉など圏域の魅力的な観光地をイベント出展などにより、共同でPRするなど発信力向上を目指すとともに、圏域の観光地のさらなるブランド化の推進にも取り組みます。また、「新たな日常」にも配慮した圏域内でのMICEの誘致をはじめ、新たな旅行スタイル・周遊プランの作成と、交通連携の強化などにより広域的に観光業の活性化に取り組めます。 その他、外国人観光客等の受入体制について、各市町で連携し、「新たな日常」下での滞在スタイルや情報発信の検討、先進的なノウハウ、事例の共有、研修等を通じた人材育成などを行います。 【主な実施事業】 ・大分都市広域圏観光PR事業 ・大分都市広域圏サイクリングイベント事業		
連携効果		
連携したPRやブランド化により、観光ブランドの向上や知名度の低い観光スポットの知名度拡大、観光機会の増加などが見込まれます。 また、広域観光により新しい観光地での観光客の増加や、宿泊日数の増加による観光支出額の増加が期待できます。 加えて、より進んだ外国人観光客受入体制を他市町にも拡大することによる満足度の向上や、マイクロツーリズムの推進により移動自粛への対応や圏域内の地域間交流が促進されます。		

事業名	大分都市広域圏観光PR事業	
令和 3年度 実績	【首都圏における魅力発信イベントの実施】 開催日時：令和3年10月23日 開催場所：コレド室町テラス 大屋根広場 参加都市：大分市、別府市、由布市 来場者数：1,992人	
	決 算 額	9,996 千円
令和 4年度 実施予定 事業	【首都圏における魅力発信イベントの実施】 開催日時：令和4年9月10日 開催場所：二子玉川ライズ ガレリア 参加都市：大分市、別府市、竹田市、豊後大野市、由布市、日出町 来場者数：約16,000人	
	予 算 額	10,000 千円
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で来場者数が例年と比較し少なかったものの、一定のPR効果があったものとする。令和4年度も同様のイベントを開催する予定だが、事業開始から5年以上が経過していることから、令和5年度以降の事業内容や実施の方法について、見直しを含めた検討を進める。		

事業名	大分都市広域圏サイクリングイベント事業	
令和3年度実績	3SEEDS(株)が実施主体となり、サイクリング大会（やまなみハイウェイSPA RIDE2022）を実施。大会実施に向けて、担当者会議を開催。 ・担当者会議の開催（8月、9月） ・令和4年3月27日（土）サイクリング大会（やまなみハイウェイSPARIDE2022）の実施。関係市町については地域の魅力発信する観点から、エイドステーション設置等の側面支援する形で大会に参加。 ※関係市町（竹田市、豊後大野市、由布市、九重町） イベント参加者数：56人	
	決 算 額	516 千円
令和4年度実施予定事業	・民間主導によるサイクリング大会の実施(3月開催予定) 参加市町：大分市、竹田市、豊後大野市、由布市、九重町	
	予 算 額	1,000 千円
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
他市町と連携し、広域的なルートを活用したサイクリング大会を実施する。実施にあたっては民間団体が主体となるよう働きかけや調整を行う。		

(2) 高次の都市機能の集積・強化

担当部会： 防災部会

6	広域的災害等に関する機能の構築	ビジョン 28ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
広域的な災害等に対応するため、災害時備蓄品の充実等を図るとともに、災害時における自治体間の連携に取り組む。		
連携事業		
広域的災害に対して、圏域市町間で帰宅難民への対応や避難所の相互利用を取り決めるほか、災害発生時には安否・所在情報の共有を進め、広域的な災害対応体制の構築を目指します。 また、各避難所等で災害時に避難してきた人へ、必要な物資を融通できるよう、災害時備蓄品の充実や連携体制の整備を進めます。 【主な実施事業】 ・クラウド型システムの共同利用による上下水道施設台帳の整備		
連携効果		
広域的災害発生時に課題となる、市町をまたいだ帰宅困難者や安否・所在不明へ適切に対応できるようになります。 また、物資備蓄により、救援物資が届くまでの対処を行えるようになるとともに、市町間で連携して柔軟に対応できるようになります。		

事業名	クラウド型システムの共同利用による上下水道施設台帳の整備	
令和 3年度 実績	日本水道協会大分県支部及び大分県下水道協会の活動や大分県水道ビジョンの取組みを通して県内自治体にシステムの共同利用を呼びかける。 大分市で事業者を決定して契約。契約後は、共同利用を具体的に検討してもらうため、仕様及び費用負担（案）についての詳細な情報共有。	
	決 算 額	---
令和 4年度 実施予定 事業	日本水道協会大分県支部及び大分県下水道協会の活動や大分県水道ビジョンの取組みを通して県内自治体にシステムの共同利用を呼びかける。	
	予 算 額	---
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
開発期間を経て令和5年1月までにシステムの供用開始を予定。 供用開始後の他自治体の途中参加は可。県内自治体への共同利用の呼びかけを継続する。		

(2) 高次の都市機能の集積・強化

担当部会： 幹事会

7	広域的公共交通網の構築	ビジョン 29ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
圏域全体に都市的サービスを提供する環境、圏域の内外から多様な人々が集まる環境及び大都市への若者の流出に歯止めをかける環境を構築する目的で、高次都市機能の集積した中心拠点としての広域的公共交通網の構築に取り組む。		
連携事業		
バス・鉄道や航路などの広域的公共交通機関の利用拡大に向けたイベントの開催や地域公共交通との連携を進め、公共交通の利便性向上を目指します。 また、圏域市町で一体となって、鉄道や港湾などの整備について、関係機関へ働きかけを行います。 【主な実施事業】 ・愛媛・大分交流市町村連絡会議 ・豊予海峡ルート推進事業		
連携効果		
広域的公共交通の利便性を向上させることで、利用の機会を増やし、広域的公共交通網を将来にわたり維持していくことができます。		

事業名	愛媛・大分交流市町村連絡会議	
令和3年度実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、人の移動が伴う交流が制限される中、圏域内の特産品や観光拠点の魅力発信に取り組んだ。 【実施済】商工観光部会 発足（4/26） 愛媛・大分交流市町村連絡会議 開催（5/28、10/15） 広報誌の相互掲載（R2年12月～R4年3月） 道の駅連携開始（R3年10月～）、HP作成（R4年1月～） 【中止もしくは延期】首長サミット、スタンプラリー、スポーツ農泊交流事業、内子町伝統芸能交流など	
	決 算 額	825 千円
令和4年度実施予定事業	【実施済】第1回愛媛・大分交流市町村連絡会議 開催（5/13） 首長サミット 開催（7/14） 【実施中】愛媛大分郷土料理の学校給食体験事業（R4年4月～） 愛媛大分周遊スタンプラリーなど	
	予 算 額	7,000 千円
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
今後は、アフターコロナも見据えた交流促進に向け、民間組織・人材も参画してもらい、より地域の実情に即した事業構築・展開を行う。		



事業名	豊予海峡ルート推進事業	
令和3年度実績	豊予海峡ルートの整備によってもたらされる経済・社会効果等の調査・分析を行った。スーパー・メガリージョンと豊予海峡ルートに関する調査、豊予海峡ルートを民間活力で建設する場合の検討、豊予海峡ルートの意義や必要性について、様々な分野の有識者から意見を頂き、寄稿集「豊予海峡ルート推進に関する論集」を作成した。	
	決 算 額	14,560 千円
令和4年度実施予定事業	豊予海峡ルートに関する調査・分析や有識者による寄稿集の作成等、これまで実施してきた取組みを発展させ、更なる機運の醸成を図るため、5月30日(月)に東京で「豊予海峡ルート推進シンポジウム」を開催した(東京会場・大分サテライト会場・WEB視聴含めて約300名が参加)。また、10月13日(木)、14日(金)には、大分市で「豊予海峡ルート推進に関する勉強会」を開催し、愛媛県・大分県の関係自治体や日本青年会議所、JＲ九州等に参加をいただく等、豊予海峡ルートの意義について相互理解を深め、九州全体の国土強靱化に必要な取組みであることを確認する。	
	予 算 額	10,000 千円
取組の評価と今後(令和4年度以降含む)の方針や考え方		
今後も情報発信等の取組を通じて、豊予海峡ルートの実現に向けた機運の醸成を図っていく。		

子どもたちに残す、強く新しい日本のために。

豊予海峡ルート推進シンポジウム



2022.5.30(月)
13:30~16:00(開場13:00)

東京会場 ザ・キャピトルホテル東急1層 大会会場「鳳凰」
(東京都千代田区丸の内2-10-3)

大分サテライト会場 J:COMホール大分3階「大会議室」
(大分市金港南1-5-1)

参加費無料(要申込)

東京会場 大分サテライト会場 WEB視聴
各100名 各100名

申込期間: 2022.4.18(月)~5.18(水)

【主催】: 大分市 【後援】: 大分県・愛媛県・(公社)日本青年会議所・豊予

プログラム

13:30 開会 開会挨拶・挨拶
14:00 第1部 基調講演
「レジリエントな国土の創造」
【講師】 奥野 信
国土交通省 国土政策局長
特別講演 大分県 大分市 市長 大分市 市長

14:35 第2部 パネルディスカッション
「豊予海峡ルート推進に関する論集」
【コーディネーター】 豊予海峡ルート推進協議会 代表理事 大分市 市長
【パネリスト】
大分 久利 大分市 市長
大分 久利 大分市 市長
大分 久利 大分市 市長
大分 久利 大分市 市長

16:00 閉会

子どもたちに残す、強く新しい日本のために。

豊予海峡ルート推進に関する論集

大分市から豊予海峡と四国を望む



大分市から豊予海峡と四国を望む

大分市から豊予海峡と四国を望む

令和4年3月 大分市

(2) 高次の都市機能の集積・強化

担当部会： 幹事会

8	高等教育・研究開発の環境整備	ビジョン 29ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
将来を担う人材の育成を支援するため、高等教育・研究開発の環境整備に取り組む。		
連携事業		
高等教育機関と企業とのマッチングの支援や産学官連携を進めることで、研究成果を社会へ還元し、企業の事業活動や住民生活の向上を目指します。 また、県内大学の卒業生に対する圏域内企業との就職マッチングを図り、圏域内での就職・定着を支援します。		
連携効果		
産学官連携を拡大させることにより、商品開発や事業の効率化などの効果が期待できます。 また、県内大学生の地元就職率の向上や若者の県外流出の防止となるとともに、地元企業の後継者確保につながります。		

事業名	----	
令和 3年度 実績	おおいた地域連携プラットフォームと連携し圏域共通の課題解決に向けた取り組みを検討	
	決 算 額	----
令和 4年度 実施予定 事業	おおいた地域連携プラットフォームと連携し圏域共通の課題解決に向けた取り組みを検討	
	予 算 額	----
取組の評価と今後（令和4年度以降含む）の方針や考え方		
県内の高等教育機関や地域企業、自治体から構成されるおおいた地域連携プラットフォームと連携し、圏域共通の課題解決に向けた取組を検討していく。		